

褥瘡推定発生率

当院ご入院中に発生した、患者さんの褥瘡（床ずれ）推定発生率です。

平成31年4月	令和元年5月	令和元年6月	令和元年7月	令和元年8月	令和元年9月
0.33%	1.13%	0.63%	0.63%	0.32%	0.64%

令和元年10月	令和元年11月	令和元年12月	令和2年1月	令和2年2月	令和2年3月
0.00%	0.60%	1.45%	0.30%	1.47%	1.47%

※全国一般病院 平均値
1.20%

定義

算出期間：平成31年4月から令和2年3月

（調査日に褥瘡を保有する患者数－入院時すでに褥瘡を保有していた患者数）/調査日の当院入院患者数×100（％）

注1 調査日の施設入院患者数：調査日に入院または入院予定者は含めない。

調査日に退院または退院予定者は含める。

注2 1名患者が褥瘡を複数部位有していても、患者数は1名として数える。

注3 入院時すでに褥瘡を保有していた患者であっても、入院中に新たに褥瘡が発生した場合は院内褥瘡発生者として取り扱い、褥瘡推定発生率を算出する。

※表中の「全国一般病院平均値」は、

日本褥瘡学会「第4回（平成28年度）日本褥瘡学会実態調査委員会報告1」より引用しています。